



カンタベリー日本語補習校 運営だより

第 19 号

平成 24 年 11 月 30 日

発行：カンタベリー日本語補習校運営理事会

文責：運営理事長 松崎一広

3 学期も残り少なくなりました。補習校祭りが終わり、クリスマス前からの長いお休みに前に、音読発表会に向けて学習に身が入る時期だと思います。過日の補習校祭は、保護者の皆様の多大なご協力のもと、盛大に開催されて、子どもたちが「ヨサコイ・ソーラン」をはじめ様々なことに主体的に取り組む姿を頼もしく思いました。雨模様のお天気のために、児生会の主導によるスポーツ大会が中止となってしまったことは、とても残念でしたが、行事は準備が大切なので、準備だけでも良い体験をしたと思います。改めて開催にご協力いただいた皆様に、厚くお礼を申し上げます。



＜平成 25 年度 教育課程説明会＞

来年度の教育課程説明会が、12月1日、午後1時15分から、アイラムホールで開催されます。本校の教育課程は、だいたい2年ごとに見直しと変更が行われておりますが、その改変年にあたる来年度も、以下の変更が行われます。

- ①算数(数学)の必修化
- ②小6～中3の算数(数学)に教科担任制を導入
- ③教科担任と担任によるTT(複数教師教授)導入
- ④小1～小4の「活動」を国語に戻す
- ⑤上記を勘案して日課表を変更する

説明会の資料はすでに[メールにてご案内済み](#)ですので、どうぞご熟読ください。より詳しい説明を聞かれない方、ご意見やご質問がある方は、ぜひ説明会にご来場ください。

＜事務室の拡張、実現の見通し＞

今年度の小中学部は13クラスとなり、校長と主事を含む15人の教職員が使うには、事務室があまりに狭くなりました。そこで、運営理事会では、事務室を増築し、従来から通路兼用で無理があった図書スペースをその増築部分に移して、職員スペースを拡張することにしました。交渉の結果、アイラムスクールBOTの了承や教育省の了承も得られ、実現の方向で進んでいます。必要な費用は約2万ドルで、通常予算とは別建ての特別会計として、繰越金の一部を取り崩して充当します。

＜平成 25 年度入学説明会＞

12月8日(土) 9:40～10:40

場所：Ilam School ホール

対象：平成25年度小学1年生入学希望の保護者
(2006年4月2日～2007年4月1日生まれのお子さんが入学対象となります)

付属幼稚園経由ではなく、小学校から入学されるお子さんも少なくありません。皆さんの周囲で、入学を検討されている方がいましたら、入学説明会のことを教えてあげてください。

＜サンタパレードに参加しよう＞

12月2日(日)はサンタパレードがあります。詳しくは29日付け日本人会メール通信に添付されていた資料をご覧ください。運動会とサンタパレードは、日本人会の準備のもとで、補習校の関係者が多数参加して盛り立てつつ楽しめます。法被を貸してくれるそうなので、写真を撮るよい機会です。大勢が参加し、観覧する一大イベントの中で、日本人会のフロートに参加することは、お子さんの心の中に「日本人であること」を意識するよい機会ともなります。ご家族一緒に楽しみましょう。集合は、午後1時30分、Wharenui Roadのsection 7、フロート番号95です。

＜余剰教室の自習室使用は中止＞

付属幼稚園の年中組が1クラスとなったため、土曜日の午前中に余っている1教室を「自習室」

として活用する試みは、利用者が3週続けて5人を下回ったため、中止しました。この余剰教室は、事務所を拡張する必要があるくらい手狭になっている先生方の準備室として今後は使用されます。

<運営理事会開催記録>

6月15日(平成24年度第3回)の主な内容

- 1) 保護者委員の運営理事会参加について
 - ・保護者委員会からオブザーバー参加を承認。
- 2) 運営理事会の理事体制について
 - ・教員代表不在と約款との整合制。継続検討。
- 3) 授業参観、懇談会の報告
 - ・高学年になるほど習熟度にばらつきが存在。
- 4) 年中入園説明会、体験入園報告
 - ・参加者23人。20人以上なら2クラスに。
- 5) 震災義援金1500ドルの清算方法について
 - ・日本人会からの補助金を減額して清算で合意。
- 6) 補習校祭りの位置づけについて
 - ・ジャパンディとは主旨や対象が違い代替不可。
 - ・補習校の行事として位置づける。授業日扱い。
 - ・教職員と保護者による運営。
- 7) 海外子女教育振興財団補助金申請について
 - ・事務室拡張を安全対策として補助金申請
- 8) 事務室拡張について
 - ・アイラム校の理事会へ資料を添え正式に提案。
- 9) その他
 - ・コピー費が昨年同期に比べて倍増している件。

8月3日(H24年度第4回)の主な内容

- 1) 海外子女教育振興財団補助金申請について
 - ・同財団から落選通知があったことを報告
- 2) 事務室拡張について
 - ・アイラム校理事会で検討中。承認の公算大。
 - ・10㎡以下でもリソースコンセント必要と判明。
 - ・設計、施行の進め方と予算措置の検討。
- 3) 幼稚園10月入園(年中児)クラス数について
 - ・入園予定18人。1クラスとすることを決定。
- 4) Canterbury Japan Day 2013への対応
 - ・来年3月3日、リカトンレースコースで開催
 - ・主催者から補習校に参加を打診。学年末は行事が多く公式参加は難しいが有志にて参加。
- 5) 児童・生徒数と校長派遣について
 - ・今年度は「帰国を前提とする児童・生徒数」が派遣の目安である100人を下回った。

- ・3年連続で下回ると派遣打ち切りの可能性。

9月7日(平成24年度第5回)の主な内容

- 1) 幼稚園年中クラスの教員採用について報告
- 2) 事務室の拡張について
 - ・アイラム校理事会で承認される。設計・施行について同校理事から助言と協力を受けた。
 - ・設計プランについて検討。年度内完成を目途。
- 3) コピー機使用について
 - ・使用状況を分析して、抑制は困難と判断。
 - ・現状に合わせて、コピー費を増額補正する。
- 4) コピー機の機種更新について
 - ・機械が古くなり故障が頻発。業務に支障あり。
 - ・更新の目安となる累計100万枚を超えている。
 - ・機種更新しても費用は増えない。むしろ割安。
 - ・キャノンとリコーに見積りを依頼。
- 5) 付属幼稚園余剰教室の活用について
 - ・午前中1教室が空くので、活用法を検討。

10月12日(平成24年度第6回)の主な内容

- 1) 幼稚園年中クラスの教員採用(報告)
 - ・10月1日付で、小野昌美先生を年中クラスの担任に、原田麻美先生を補助教員に採用した。
- 2) コピー機の機種更新について(完了報告)
 - ・10月第1週にコピー機の新機種を導入。
 - ・ランニングコストやメンテナンスコストは、むしろ下がる可能性がある。
 - ・旧コピー機は、無料で引き取ってもらえるがtrade meのオークションにかけて\$71で売却。
- 3) 事務所拡張について(経過報告)
 - ・設計は完了、建築確認申請をして認可待ち。
 - ・イニシャルコストは合計\$5200。
 - ・施工業者から建築費用の見積もりを取る
- 4) 付属幼稚園 余剰教室の活用について
- 5) 日本人会未入会者の扱いについて
 - ・毎年、少数だが、日本人会会員の更新を滞る世帯がある。補習校の規則では、日本人会会員の子女であることが入校条件の一つである。
 - ・何らかの手続きの簡素化を考える必要がある。
- 6) その他
 - ・付属幼稚園年中入園式10月13日(土)
 - ・アイラムスクール、ケアテイカー退職記念品
 - ・アイラムスクールフェアへの対応について
 - ・ファーストエイド講習の受講について